

2 中山間地域農業で活用できるスマート農業

(1) 水管理の省力化



こんなお悩みに…

- ・毎日の水管理が大変
 - ・田んぼの枚数が多いから移動時間がかかる
 - ・大雨が降ったときが心配
- …など

1.どんな方法があるの？

多機能型自動給水栓

～田んぼへの給水を自動化～

水位センサ

～田んぼの水位を遠隔監視～

中山間地域での効率的な活用方法 (田越かんがいシステム)

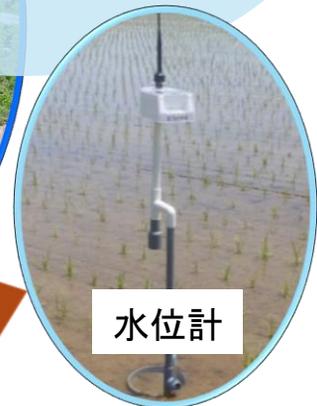


自動給水栓



落水口

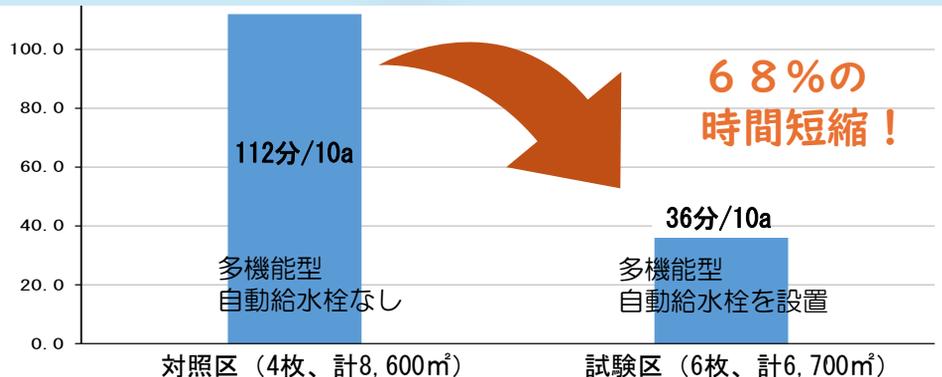
田越かんがいをしている水田では
①最上段に多機能型自動給水栓
②最下段に水位計
を設置することで、複数枚の水田を
一つの給水栓で水管理が可能
(導入費用の軽減)



水位計

- ・落水口の堰板を越流させて下段の水田に水を流します
- ・堰板の高さで水位を調整します

従来の方法と多機能型自動給水栓で水管理に要する作業時間を比較した結果⇒



多機能型自動給水栓なし

多機能型自動給水栓を設置

対照区 (4枚、計8,600㎡)

試験区 (6枚、計6,700㎡)

2. 効果・メリットは？

ラクラク

- ・自宅で水管理ができます
- ・移動時間が削減できます

安全

- ・悪天候での見回りや、害獣との遭遇を避けることができます

収量UP！

- ・適切な水管理により収量の増加も確認されています

さらに・・・

水位や水温のデータを蓄積・活用することで

適切な水位設定が可能

節水効果

品質向上・単収増加
高温対策・冷害対策

地域毎のマニュアル作成可能

地域全体の品質を均一化

→ 地域ブランド化

新規就農者が参入しやすい

3. 費用は？



※県が実証試験で使用した機器の費用

価格は令和8年3月時点

機器	導入費用（税込）	維持費 （システム利用料）
多機能型 自動給水栓	198,440円/台	2,750円/年 （初期設定費：16,500円）
水位センサー	41,250円/台	初期設定費：5,500円
通信アンテナ・ ソーラーパネル	165,000円/基	-

[活用できる事業]

農業競争力強化農地整備事業、農地耕作条件改善事業、中山間地域等
直接支払交付金 等 （詳細は各農林水産事務所等へご確認ください）

実証試験で使用した機器の動画等はこちらから確認できます。



自動給水栓

動画は
[こちら](#)



機器情報

機器の詳細
な情報は
[こちら](#)